

平成 20 年 6 月 28 日

各位

拝啓 梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび「暴走する資本主義」に続き、弊社コーポレートシチズンシップの翻訳事業第 3 作目となる、サラ・ボンジョルニ著「チャイナフリー：中国製品なしの 1 年間（原題 *A Year Without Made In China*）」が東洋経済新報社より刊行されましたので、ここにお届け申し上げます。

ものづくり大国を標榜する日本においても、お手頃な生活用品、衣料品や家電製品の分野では「Made in China」に出会うことが多くなりました。1990 年代以降、急速に IT 金融大国にシフトした米国では製造業の多くが安価な労働力を求めアジアやラテンアメリカに移ったため、この現象は一層顕著です。米国ルイジアナ州在住の経済ジャーナリストであるボンジョルニ氏は、2005 年の 1 年間、「Made in China」を自らの生活から締め出す実験に、家族ぐるみで挑みました。日曜大工好きの夫や玩具がないと落ち着かない小さな子供たちにとっては、1 年もの間中国製品を排除するというのは、想像以上に困難な体験となったようです。「Made in China」という 3 つの単語が米国の平均的家庭にいかに浸透しているのか、また普段使っている製品やその部品の多くは今や世界中で中国でしか製造されていないという現実を体験を通して学ぶ姿がドキュメンタリ風に綴られています。

この実験、いえ、この冒険は、ますますグローバル化する世界経済において、一消費者や一人家庭人としてどのように賢く付き合っていくべきかということを示唆しています。この視点は、たとえば地球温暖化問題、資源価格高騰など、世界経済の発展における負の部分に対する、消費者側からの挑戦をも暗示しているといえるかもしれません。

ご多忙中とは存じますが、ぜひ本書をご一読いただき、感想などお聞かせいただくとともに議論の一助にご利用いただきたく、ここにご送付申し上げます。今後ともどうぞよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

敬具



雨宮 寛
コーポレートシチズンシップ代表取締役
明治大学公共政策大学院兼任講師



今井 章子
コーポレートシチズンシップ取締役
東京財団 広報部ディレクター

<ご参考：目次>

イントロダクション

第1章（1月）長らく一緒に暮らしてきたけど、今日でお別れ

第2章（2月）靴騒動

第3章（3月）元気な中国

第4章（4月）どこもかしこも中国製品

第5章（5月）遠慮がちな提案

第6章（6月）必要は発明の母

第7章（7月）不満が募る夏

第8章（8月）赤い潮流

第9章（9月）中国の夢

第10章（10月）一巻の終わり

第11章（11月）中国製品の季節

第12章（12月）一年の終わり

エピローグ

<訳者略歴>

雨宮 寛 コーポレートシチズンシップ代表取締役

コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。明治大学公共政策大学院兼任講師（CSR・社会起業論）。CFA協会認定証券アナリスト。共訳書にピエトラ・リボリ著『あなたのTシャツはどこから来たのか？』東洋経済新報社（2007年）、ロバート・B・ライシュ『暴走する資本主義』東洋経済新報社（2008年）、サラ・ボンジョルニ『チャイナフリー：中国製品なしの1年間』東洋経済新報社（2008年）。

今井 章子 コーポレートシチズンシップ取締役

ハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。英文出版社にて外交評論誌の編集を担当。2005年ジョンズホプキンス大学ライシャワー東アジア研究所客員研究員。2006年1月東京大学法学部政治学研究所客員研究員等を経て、現在、東京財団広報部ディレクター。共訳書にピエトラ・リボリ著『あなたのTシャツはどこから来たのか？』東洋経済新報社（2007年）、ロバート・B・ライシュ『暴走する資本主義』東洋経済新報社（2008年）、サラ・ボンジョルニ『チャイナフリー：中国製品なしの1年間』東洋経済新報社（2008年）。